

日野町告示第32号

令和7年第5回日野町議会定例会を次のとおり招集する。

令和7年8月29日

日野町長 埴 田 淳 一

1. 期 日 令和7年9月5日

2. 場 所 日野町議会議場

○開会日に応招した議員

小 林 良 泰

坪 倉 敏

梅 林 智 子

松 本 利 秋

竹 永 明 文

小 河 久 人

中 山 法 貴

金 川 守 仁

安 達 幸 博

中 原 信 男

○応招しなかった議員

な し

第5回 日 野 町 議 会 定 例 会 会 議 録 （第1日）

令和7年9月5日（金曜日）

議事日程

令和7年9月5日 午前10時開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- （1）議会関係の報告（議長）
 - （2）一般行政報告（町長）
 - （3）令和6年度日野町財政健全化判断比率について（町長）
- 日程第4 議案第47号 日野町議会議員及び日野町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について（町長）
- 日程第5 議案第48号 日野町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について（町長）
- 日程第6 議案第49号 日野町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について（町長）
- 日程第7 議案第50号 日野町消防団条例の一部改正について（町長）
- 日程第8 議案第51号 日野町の行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について（町長）
- 日程第9 議案第52号 日野町世帯向住宅設置及び管理に関する条例の一部改正について（町長）
- 日程第10 議案第53号 日野町営住宅等売却条例の一部改正について（町長）
- 日程第11 議案第54号 令和7年度日野町一般会計補正予算（第3号）（町長）
- 日程第12 議案第55号 令和7年度日野町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）（町長）
- 日程第13 議案第56号 令和7年度日野町介護保険特別会計補正予算（第1号）（町長）
- 日程第14 議案第57号 令和7年度日野町後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1号）（町長）
- 日程第15 議案第58号 令和7年度日野町簡易水道事業会計補正予算（第1号）（町長）
- 日程第16 議案第59号 令和7年度日野町下水道事業会計補正予算（第1号）（町長）
- 日程第17 議案第60号 令和6年度日野町一般会計歳入歳出決算認定について（町長）

- 日程第18 議案第61号 令和6年度日野町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
(町長)
- 日程第19 議案第62号 令和6年度日野町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について (町長)
- 日程第20 議案第63号 令和6年度日野町後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算認定について
(町長)
- 日程第21 議案第64号 令和6年度日野町簡易水道事業会計決算認定について (町長)
- 日程第22 議案第65号 令和6年度日野町下水道事業会計決算認定について (町長)
-

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- (1) 議会関係の報告 (議長)
 - (2) 一般行政報告 (町長)
 - (3) 令和6年度日野町財政健全化判断比率について (町長)
- 日程第4 議案第47号 日野町議会議員及び日野町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する
条例の一部改正について (町長)
- 日程第5 議案第48号 日野町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について (町長)
- 日程第6 議案第49号 日野町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について (町長)
- 日程第7 議案第50号 日野町消防団条例の一部改正について (町長)
- 日程第8 議案第51号 日野町の行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関
する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の
一部改正について (町長)
- 日程第9 議案第52号 日野町世帯向住宅設置及び管理に関する条例の一部改正について (町長)
- 日程第10 議案第53号 日野町営住宅等売却条例の一部改正について (町長)
- 日程第11 議案第54号 令和7年度日野町一般会計補正予算 (第3号) (町長)
- 日程第12 議案第55号 令和7年度日野町国民健康保険特別会計補正予算 (第1号) (町長)
- 日程第13 議案第56号 令和7年度日野町介護保険特別会計補正予算 (第1号) (町長)
- 日程第14 議案第57号 令和7年度日野町後期高齢者医療保険特別会計補正予算 (第1号)
(町長)

- | | | |
|-------|--------|---------------------------------------|
| 日程第15 | 議案第58号 | 令和7年度日野町簡易水道事業会計補正予算（第1号）（町長） |
| 日程第16 | 議案第59号 | 令和7年度日野町下水道事業会計補正予算（第1号）（町長） |
| 日程第17 | 議案第60号 | 令和6年度日野町一般会計歳入歳出決算認定について（町長） |
| 日程第18 | 議案第61号 | 令和6年度日野町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について（町長） |
| 日程第19 | 議案第62号 | 令和6年度日野町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について（町長） |
| 日程第20 | 議案第63号 | 令和6年度日野町後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算認定について（町長） |
| 日程第21 | 議案第64号 | 令和6年度日野町簡易水道事業会計決算認定について（町長） |
| 日程第22 | 議案第65号 | 令和6年度日野町下水道事業会計決算認定について（町長） |

出席議員（10名）

1番	小林良泰	2番	小河久人
3番	坪倉敏	4番	中山法貴
5番	梅林智子	6番	金川守仁
7番	松本利秋	8番	安達幸博
9番	竹永明文	10番	中原信男

欠席議員（なし）

欠 員 (なし)

事務局出席職員職氏名

局長 ————— 中 田 早 文 書記 ————— 小 川 由美子
書記 ————— 伊 田 達 彦

説明のため出席した者の職氏名

町長	———	谷田淳一	副町長	———	音田守
教育長	———	安達才智	総務課長	———	景山政之
住民課長兼会計管理者	——	荒木憲男	企画政策課長	———	神崎猛

健康福祉課長	—————	住 田 秀 樹	産業振興課長	—————	杉 原 昭 二
建設水道課長	—————	音 田 雄一郎	教育課長	—————	三 好 達 也
代表監査委員	—————	谷 口 勇			

午前１０時００分開会

○議長（中原 信男君） おはようございます。ただいまの出席議員数は１０人であり、定足数に達していますので、これより令和７年第５回日野町議会定例会を開会いたします。

本日は、谷口勇代表監査委員に説明員として出席いただいております。

なお、中海テレビのテレビカメラによる撮影を許可しております。

それでは、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付いたしました日程のとおりであります。

日程第１ 会議録署名議員の指名

○議長（中原 信男君） 日程第１、会議録署名議員の指名を行います。

本定例会の会議録署名議員には、会議規則第１２５条の規定により、８番、安達幸博議員、９番、竹永明文議員の２名を指名いたします。

日程第２ 会期の決定

○議長（中原 信男君） 日程第２、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、議会運営委員会の答申のとおり、本日から９月２６日までの２２日間にいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中原 信男君） 異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は、本日から９月２６日までの２２日間と決定いたしました。

日程第３ 諸般の報告

○議長（中原 信男君） 日程第３、諸般の報告を行います。

最初に、陳情の付託報告を行います。

陳情第５号及び陳情第６号の鳥取西部風力発電事業に関する陳情２件を再生可能エネルギー調査特別委員会に付託いたしました。

また、本町の監査委員から、地方自治法第235条の2の規定による例月出納検査の結果について報告がありました。別紙写しを配付し、報告いたします。

次に、第4回定例会以後の議会関係の報告をいたします。

6月17日、7月2日、8日、15日、22日、28日、議会だより144号発行のため、議会広報常任委員会を開催しました。

7月4日、再生可能エネルギー調査特別委員会で小水力発電に関する勉強会を開催しました。

同日、議会地方創生戦略特別委員会を開催しております。

7月6日、海鮮・山鮮まげなもん祭が開催され、議長が出席しました。

同日、鳥取県消防ポンプ操法大会が開催され、副議長及び議員が出席しております。

7月9日、庄原市で開催された地域高規格道路江府三次線建設促進期成会総会に議長、副議長が出席しました。

7月11日、鳥取県町村議会議長会定期総会が開催され、議長が出席しました。

7月16日、西部町村議会正副議長、局長合同研修が日野町で行われ、議長、副議長が参加しました。

7月18日、日野病院組合議会臨時会が開催され、議長ほか関係議員が出席いたしました。

7月25日、鳥取県町村議会広報研修会が三朝町で開催され、議会広報常任委員が参加いたしました。

同日、反核平和の火リレーが行われ、議長が出席しました。

8月4日、鳥取県町村議会女性議員研修会が三朝町で開催され、梅林議員が参加いたしました。

8月8日、総務経済常任委員会で農業委員会との意見交換を行いました。

8月15日、日野町二十歳の集いが町文化センターで開催され、議長ほか議員が出席しております。

8月18日、西部町村議会議長会主催の自治功労者表彰並びに議員研修会が伯耆町で開催され、議長ほか議員が出席いたしました。

8月20日、議会だより144号を発行しました。

8月21日、29日、全員協議会を開催しました。

8月22日、西部広域行政管理組合議会臨時会が開催され、議長が出席いたしました。

8月28日、日野病院組合議会定例会が開催され、議長ほか関係議員が出席しました。

8月29日、本定例会開催のため、議会運営委員会を開催しております。

同日、日野町江府町日南町衛生施設組合議会定例会が開催され、関係議員が出席しました。

8月31日、西部広域消防圏連合演習が行われ、議長ほか議員が出席しました。以上であります。

続いて、一般行政報告を埴田町長が行います。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） 令和7年第4回議会定例会以降の一般行政報告をいたします。

まず初めに、6月18日に、役場大会議室においてM&C鳥取水力発電株式会社と日野町との間で包括的連携に関する協定の調印式を行いましたので、その概要を御報告いたします。

M&C鳥取水力発電株式会社は、県内の県営4水力発電所の再整備及び運営を担っておられ、日野町では福長にあります日野川第一発電所の再整備、運営を行っておられます。

このたび締結した包括連携協定においては、水力発電事業を通じて地域と共に発展することを目的とし、観光振興に関すること、環境教育及び人材育成に関すること、産業振興及び地域資源の活用に関すること、その他地域の活性化及び地域住民サービスの向上に関することなどの分野において連携を図り、推進していくこととしており、地域に根差した連携体制が築けることを期待してるところでございます。

次に、7月3日には、江府町役場において、風力発電事業について、事業者である日本風力エネルギーによる関係町長向けの説明会がありましたので、その概要を報告いたします。

説明では、南部町での風車の設置は取りやめたこと、風車が当初予定より巨大な196メートルのものが予定されてること、風車は22か所設置されること、風車の大きな位置などの説明がございました。説明を聞いての感想でございますが、巨大な風車が急峻な山の上に建つことへの不安など、自然環境や住民生活への影響を与えることへの懸念は深まりこそすれ、払拭できないと感じたところでございます。

7月6日には、第71回鳥取県消防ポンプ操法大会が鳥取市、鳥取港西浜地区埠頭用地を会場に開催されました。この大会は、東、中、西部地区から勝ち上がった県内市町村の消防団が出場する大会で、日野町消防団からは、西部大会において小型ポンプの部で優勝した第1分団が出場されました。猛暑の中、出場されたどの消防団もハイレベルな操法を繰り広げられ、大会の結果、日野町消防団は5位入賞となりました。西部大会から県大会まで、技能向上のため、仕事を終えられた後、遅くまで訓練を重ねられたと聞いております。このような努力の積み重ねが発災時の速やかな消火活動を支えているのだと、改めて感謝と敬意を表したいと思います。

同日、金持テラスひのにおいては、日野町、境港市交流事業、海鮮・山鮮夏のまげなもん祭を開催したところでございます。オープンセレモニーには境港市の木村副市長様、日野町議会から

は中原議長、そして、特定非営利活動法人未来守りネットワーク、奥森理事長の御臨席を賜り、御挨拶をいただきました。日野町からは取れたてのスイートコーンをはじめとする新鮮な野菜や山菜おこわなどの町の特産品、境港市からは直送の海産物が即売されたところでございます。また、日野高校郷土芸能部の皆さんによる荒神神楽の披露、同じく日野高生による日野高ショップの出店など、日野高校の皆さんに多くの御協力をいただき、屋外にはキッチンカーも多く出店され、大いににぎわったイベントとなったところでございます。

7月9日には、広島県庄原市において令和7年度高規格道路江府三次線建設促進期成会総会が開催され、中原議長、松本副議長と共に出席しましたので、その概要を御報告いたします。

議案としましては、令和6年度事業報告及び収支決算、令和7年度運動方針及び負担金の決定、収支予算及び規約改正の5議案が原案のとおり承認され、全線の早期完成に向けて、国及び鳥取、広島両県に整備促進を要請する旨の承認決議がなされました。本町に関係する箇所では、江府町武庫から日野町下菅の約9キロの区間につきまして、令和5年度から概略ルート及び事業効果等の調査が進められており、事業化に向けて県が国と協議を重ねられているところでございます。

7月18日には、令和7年第2回日野病院組合議会臨時会が招集されましたので、その概要を御報告いたします。

議案といたしましては、専決処分の承認を求めることについて1件、日野病院職員の旅費に関する条例の全部改正等、条例改正3件、日野病院組合監査委員の選任についての計5議案が提案され、原案のとおり可決されました。監査委員につきましては、江府町議会選出の三好晋也議員が選任されたところでございます。

7月22日には、倉吉市において令和7年度鳥取県国民健康保険団体連合会通常総会が開催され、出席しましたので、その概要を御報告いたします。

議案といたしましては、令和6年度事業報告及び決算、令和7年度一般会計及び特別会計補正予算など10議案が提案され、原案のとおり承認されました。急速な高齢化の進展や医療費の増加など、国保の運営は多くの課題に直面しておりますが、町民皆様が健康で安心して暮らせるよう、国民健康保険団体連合会との連携を強化してまいりたいと思っているところでございます。

7月26日には、滝山公園において滝山星空ナイトを開催いたしました。今回のイベントは、今月末放送開始のNHK連続テレビ小説「ばけばけ」で注目されている小泉八雲ゆかりの地として、夕方に滝山神社と龍王滝のガイドツアー、旧黒坂小学校リノベーションLabでの軽食のおもてなしを行った後、夜には滝山公園駐車場にて毎年恒例の星空観望会を開催したところでございます。当日は天候に恵まれ、町内外より参加をいただいた16名の方に美しい星空を観察して

いただいたほか、八雲の怪談の世界を体感いただき、滝山公園の魅力をPRできたと考えております。

8月15日には、令和7年度日野町二十歳の集いを町文化センターで開催いたしました。今年度二十歳を迎えられる皆さんは21名で、当日は14名の出席がございました。議員の皆様をはじめ、多くの来賓の皆様の御臨席を賜り、挙行することができたところでございます。今年度は日野中学校時代に担任をされた恩師の先生にお越しいただき、激励の言葉をいただいたり、中学生当時の懐かしい写真の放映もございました。二十歳となられた皆様を代表して、2人の方が成人としての決意と感謝の言葉を述べられたところでございます。参加者それぞれが希望を胸に、大人としての自覚と責任を持って、今後、社会に貢献されていることを期待するところでございます。

8月22日には、令和7年8月鳥取県西部広域行政管理組合議会臨時会が招集されましたので、その概要を報告いたします。

議案としましては、令和6年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計補正予算（補正第5回）の専決処分、鳥取県西部広域行政管理組合等の旅費に関する条例の制定について、鳥取県西部広域行政管理組合一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について、工事請負契約の締結について及び財産の取得についての2件、合計6議案が提案されたところでございます。補正予算につきましては退職手当の増額等、旅費条例は読替え等を準用している米子市の条例の改正に伴い所要の改正、特殊勤務手当に関する条例は大規模災害などの際に相応の手当を支給するため等の改正を行ったもの、工事請負契約はエコスラグセンターの解体、また、財産の取得はポンプ自動車及び救助工作車の取得について議決を求めたもので、いずれも原案のとおり可決されたところでございます。

8月28日には、令和7年第3回日野病院組合議会定例会が招集されましたので、その概要を御報告いたします。

議案としましては、令和6年度日野病院組合事業会計等の決算の認定3件、日野病院組合病院事業会計補正予算が提案され、いずれも原案のとおり認定、可決されました。令和6年度日野病院組合各事業の決算につきましては、4,846万円の黒字となったところでございます。これに伴い、病院事業、在宅介護支援事業及び診療所事業の累積剰余金は10億6,202万円となっております。病院事業の医業収益は、入院収益につきましては、診療単価が減少したものの、患者数の増加により増収となった一方、外来収益は、新型コロナウイルス感染症が終息するに伴い患者数、診療単価とも減となり、減収となったところでございます。補正予算は、鳥取県医療

施設等設備整備費補助金を活用した、超音波を用いて体内の病変を調べる超音波診断装置などを購入する器械備品購入費など、4,675万6,000円が提案されました。

また、議案以外での報告では、黒坂診療所20周年記念事業を令和7年9月25日木曜日に黒坂診療所にて開催するとの報告がされたところでございます。その9月25日当日は、孝田雅彦病院長の「20年先も元気であるために～嗜好品とサプリの賢い選び方～」と題した講演や、おしゃべりカフェ、フットケアなど実施される予定となっておりますので、多くの皆様に参加いただければと思っております。

8月29日には、令和7年第3回日野町江府町日南町衛生施設組合議会定例会が招集されたので、その概要を御報告いたします。

議案といたしましては、施設組合議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例など3条例の一部改正、令和6年度決算認定、令和7年度補正予算(第2号)、監査委員の選定の6議案が提案され、原案のとおり可決及び承認されたところでございます。令和6年度の決算につきましては、歳入総額1億7,066万5,000円、歳出総額1億5,435万6,000円で、その内容は適正に処理されており、認定されたところでございます。令和7年度補正予算(第2号)は、歳入歳出それぞれ1,130万9,000円を追加し、総額を2億1,768万3,000円とするもので、歳出の主なものは、施設組合職員の人事異動による給料等の減額及び事務局移転費用の増減のほか、前年度からの繰越金を予備費に1,209万9,000円を追加するもので、財源は繰越金1,130万9,000円をもって充てるものでございます。

8月31日には、鳥取県西部消防協会主催で、令和7年度西部広域消防圏連合演習が根雨地区で行われました。これは、鳥取県西部広域消防協定に基づき、大規模火災等の有事の際に西部町村の消防団に応援要請を行い、連携して消防活動を行うもので、毎年各町村が持ち回りで開催しており、今年度は日野町が当番町として実施したところでございます。当日は、残暑の中ではございましたが、鳥取県西部広域行政管理組合消防局、江府消防署及び黒坂警察署の協力の下、発生した火災が強風により数か所に延焼したとの想定で、西部7町村が協力して消火活動の訓練を実施いたしました。改めて日頃からの消防団活動に感謝申し上げますとともに、大規模火災などへの備えを確認できるよい機会になったと思っております。

最後に、8月31日に、文化センター開館30周年記念事業として、BLACK BOTTOM BRASS BAND inひのが文化センター・ホール森の音楽隊で開催されました。日野町にゆかりのあるプロドラマー横田誓哉さんが所属してる、日本を代表するニューオリンズブラスバンドの演奏が間近で見られるとあって、会場は超満員となったところでございます。すば

らしい演奏はもちろんのこと、会場と一体となった楽しいトークなども織り交ぜながら、会場を盛り上げてくださいました。アンコールでは、地元のコーラスグループアザレアの皆さんや日野学園吹奏楽部の皆さんもステージに上がり、30周年記念にふさわしい、とても楽しく温かみのあるコンサートとなったと考えております。

以上が一般行政報告でございます。

○議長（中原 信男君） 続いて、令和6年度日野町財政健全化判断比率について報告を受けます。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） 財政健全化判断比率について御報告申し上げます。

お手元に配付しております令和6年度日野町財政健全化判断比率についてを御覧いただきたいと思います。この報告は、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項の規定に基づき報告するものでございます。令和6年度の決算におきましても、実質公債費比率をはじめとする財政健全化判断比率の4指標について、健全であることを示す値となりました。今後もこれらの財政指標に気を配りながら、健全な事業計画、財政運営を進めてまいりたいと存じます。

審査の内容につきましては総務課長から報告させますので、よろしくお願い申し上げます。

○議長（中原 信男君） 景山総務課長。

○総務課長（景山 政之君） それでは、令和6年度日野町財政健全化判断比率について御報告いたします。お手元の令和6年度日野町財政健全化判断比率についての下段の表、財政健全化判断比率の状況を御覧いただきたいと思います。この表は、財政判断4指標について、早期健全化基準と令和6年度決算における健全化判断比率を対比して表しているものでございます。

4指標のうち実質赤字比率、連結実質赤字比率については、早期健全化基準、それぞれ15%、20%に対しまして、いずれも実質収支が黒字となっておりますので、マイナスの率となり、表示なしとしております。

次の実質公債費比率は、早期健全化基準である25%、起債の許可基準である18%をいずれも下回り、単年度で9.8%、令和4年度から令和6年度までの3か年平均では9.5%となりました。これは、昨年度の8.4%から1.1%の増の値となっております。

次に、将来負担比率であります。地方債残高や退職手当負担見込額などの将来負担額に対し、基金などの充当可能財源が上回っており、判断比率としては表示なしとなっております。

以上、4つの指標について、いずれもが健全な財政水準であることを示すものでございます。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 以上で諸般の報告を終わります。

日程第４ 議案第４７号 から 日程第１６ 議案第５９号

○議長（中原 信男君） 次に、日程第４、議案第４７号、日野町議会議員及び日野町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正についてから、日程第１６、議案第５９号、令和７年度日野町下水道事業会計補正予算（第１号）までを一括議題といたしたいと思います。一括議題とすることに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中原 信男君） 異議がないようですので、一括議題とし、順次説明を求めます。

最初に、日程第４、議案第４７号、日野町議会議員及び日野町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について、提出者の説明を求めます。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） ただいま上程されました議案第４７号、日野町議会議員及び日野町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について御説明申し上げます。

これは、公職選挙法施行令の一部改正に基づき、所要の改正を行うものでございます。

詳細につきましては総務課長に説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（中原 信男君） 景山総務課長。

○総務課長（景山 政之君） 議案第４７号、日野町議会議員及び日野町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について御説明いたします。２ページ、条例の改正が必要な理由と概要を御覧ください。これは、公職選挙法施行令の一部改正に基づき、所要の改正を行うものでございます。

改正内容といたしましては、選挙運動に係る公費負担を改正するもので、１点目は、選挙運動用ビラについて６５銭引き上げて、１枚当たり７円７３銭を８円３８銭に、２点目は、選挙運動用ポスターについて１００円引き上げて、１枚当たり１，２００円を１，３００円とするものでございます。

なお、公布の日から施行することといたしております。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 次に、日程第５、議案第４８号、日野町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について、提出者の説明を求めます。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） ただいま上程されました議案第４８号、日野町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について御説明申し上げます。

これは、地方公務員法の育児休業等に関する法律の一部改正に基づき、所要の改正を行うものでございます。

詳細につきましては総務課長に説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（中原 信男君） 景山総務課長。

○総務課長（景山 政之君） 議案第４８号、日野町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について御説明いたします。２ページ、条例の改正が必要な理由と概要を御覧ください。これは、地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に基づき、所要の改正を行うものです。

改正内容といたしましては、部分休業の取得パターンの多様化に対応するもので、現行制度上、１日に２時間の範囲内で取得できることとしておりますが、新たに、１年に１０日相当時間数の範囲内で１日当たりの上限時間数なく部分休業を取得できるパターンを追加するものです。

なお、このパターンの部分休業と現行の部分休業のいずれかを取得するかは、職員による選択制とするものです。

なお、令和７年１０月１日から施行することといたしております。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 次に、日程第６、議案第４９号、日野町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について、提出者の説明を求めます。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） ただいま上程されました議案第４９号、日野町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について御説明申し上げます。

これは、国の人事院規則の一部改正が令和７年１０月１日から施行されることに伴い、所要の改正を行うものでございます。

詳細につきましては総務課長に説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（中原 信男君） 景山総務課長。

○総務課長（景山 政之君） 議案第４９号、日野町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について御説明いたします。２ページ、条例の改正が必要な理由と概要を御覧ください。これは、国の人事院規則の一部改正が令和７年１０月１日から施行されることに伴い、所要の改正

を行うものです。

改正内容といたしましては、仕事と育児との両立支援制度の利用に関する意向確認等として、妊娠・出産時や育児期の職員への両立支援制度の周知や制度利用への配慮・意向確認について追加するものでございます。

なお、令和7年10月1日から施行することといたしております。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 次に、日程第7、議案第50号、日野町消防団条例の一部改正について、提出者の説明を求めます。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） ただいま上程されました議案第50号、日野町消防団条例の一部改正について御説明申し上げます。

これは、日野町職員等の旅費に関する条例の一部改正をしたことに伴い、消防団条例についても関連する条文について所要の改正を行うものでございます。

詳細につきましては総務課長に説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（中原 信男君） 景山総務課長。

○総務課長（景山 政之君） 議案第50号、日野町消防団条例の一部改正について御説明いたします。2ページ、条例の改正が必要な理由と概要を御覧ください。これは、日野町職員等の旅費に関する条例を一部改正したことに伴い、日野町消防団条例についても旅費に関連する条文について所要の改正を行うものです。

改正内容といたしましては、職員の旅費については職務の級による区分を設けていないことから、関連する部分について文言の整理を行うものでございます。

なお、令和7年10月1日から施行することといたしております。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 次に、日程第8、議案第51号、日野町の行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について、提出者の説明を求めます。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） ただいま上程されました議案第51号、日野町の行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の

提供に関する条例の一部改正について御説明申し上げます。

これは、自治体情報システムの標準化に伴い、住登外者の登録・管理を一元的に行う住登外宛名番号管理機能が共通機能として設けられることとなっており、マイナンバーの独自利用を行う事務等として条例に定めるため、所要の改正を行うものでございます。

詳細につきましては総務課長に説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（中原 信男君） 景山総務課長。

○総務課長（景山 政之君） 議案第51号、日野町の行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について御説明いたします。2ページ、条例の改正が必要な理由と概要を御覧ください。これは、自治体情報システムの標準化に伴い、住登外者（住民登録はないが、事務処理上記録が必要な者）の登録・管理を一元的に行う住登外宛名番号管理機能が共通機能として設けられることとなっていますが、この機能を扱う事務について、マイナンバーの独自利用を行う事務等として条例に定める必要があるとの見解が国から示され、本町でも整備中の統合宛名システムが当該機能を有することから、独自利用を行う事務等として条例に定めるものでございます。

改正内容といたしましては、1点目は、独自利用の事務として、個人番号の利用範囲に住登外宛名番号管理機能による住登外者への情報の管理に関する事務を別表第1に追加するものです。

2点目は、特定個人情報の庁内連携を行う事務または同一地方公共団体内の他機関への情報提供を行う事務として、住登外宛名番号管理機能による住登外者の情報の管理に関する事務を別表第2・別表第3に追加するものです。

なお、公布の日から施行することといたしております。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 次に、日程第9、議案第52号、日野町世帯向住宅設置及び管理に関する条例の一部改正について、提出者の説明を求めます。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） ただいま上程されました議案第52号、日野町世帯向住宅設置及び管理に関する条例の一部改正について御説明申し上げます。

これは、日野町野田245番地3に世帯向け住宅を新たに4棟設置するため、所要の改正を行うものでございます。

詳細につきましては建設水道課長に説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願いいたします。

いたします。

○議長（中原 信男君） 音田建設水道課長。

○建設水道課長（音田雄一郎君） 議案第52号、日野町世帯向け住宅設置及び管理に関する条例の一部改正について御説明申し上げます。議案書2ページの条例の一部改正が必要な理由と内容を御覧ください。

改正の理由は、日野町野田245番地3に完成する住宅4棟を世帯向け住宅として設置し、管理を行うためです。

改正内容は、令和7年度建設、木造2階建て、延べ床面積102.68平方メートル、2戸、3LDK、月額家賃7万5,000円、101.85平方メートル、2戸、3LDK、月額家賃7万5,000円を別表に追加するものです。

なお、同住宅は、供用開始から15年を経過する年度までは、月額家賃を5万5,000円とするものとし、公布の日から施行するものであります。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 次に、日程第10、議案第53号、日野町営住宅等売却条例の一部改正について、提出者の説明を求めます。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） ただいま上程されました議案第53号、日野町営住宅等売却条例の一部改正について御説明申し上げます。

これは、このたび野田245番地3に完成する世帯向け住宅については、定住促進の一環として供用開始から15年を経過した後に売却対象とするため、所要の改正を行うものでございます。

詳細につきましては建設水道課長に説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（中原 信男君） 音田建設水道課長。

○建設水道課長（音田雄一郎君） 議案第53号、日野町営住宅等売却条例の一部改正について御説明申し上げます。議案書の2ページの条例の一部改正が必要な理由と内容を御覧ください。

改正の理由は、このたび日野町野田245番地3に完成する世帯向け住宅について、定住促進の一環として、供用開始から15年を経過した後に売却対象とする住宅として追加及び売却価格について定めるためです。

改正の内容は、売却する住宅として別表第3に定め、売却価格は同条例の規則で定めるものです。

なお、売却できる時期は、供用開始後１５年を経過した後に売却することができるものとし、公布の日から施行するものであります。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 次に、日程第１１、議案第５４号、令和７年度日野町一般会計補正予算（第３号）について、提出者の説明を求めます。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） ただいま上程されました議案第５４号、令和７年度日野町一般会計補正予算（第３号）について御説明申し上げます。議案書を御覧いただきたいと存じます。

この補正予算は、歳入歳出それぞれ１億５，８４１万８，０００円を追加し、予算総額を４４億７，０４４万５，０００円とするものでございます。

補正額等は２ページから３ページ、第１表、歳入歳出予算補正を御覧いただきたいと思います。

次に、４ページ、第２表、債務負担行為を御覧ください。町交流センター指定管理料につきまして、期間を令和８年度から令和１０年度まで、限度額を４，４４０万円とするものでございます。

次に、５ページ、第３表、地方債補正を御覧いただきたいと思います。追加としましては、災害復旧事業債の限度額を４４０万円、緊急防災・減災事業債の限度額をそれぞれ７５０万円とするものでございます。変更としましては、過疎対策事業債の限度額を９４０万円増額し、３億６，０８０万円とし、緊急自然災害防止対策事業債の限度額を３，８５０万円増額し、１億９２０万円とし、合計の限度額を５億２，４００万円とするものでございます。

このたびの補正予算では、歳出の主なものとして、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業としまして、日野病院物価高騰対策応援金に４２５万７，０００円、畜産及び繁殖和牛経営緊急救済事業費補助金に８７万６，０００円、令和６年度定額減税に係る調整給付金に３８６万円を計上しております。また、旧黒坂小学校の空き教室を活用した誰もが参加できる新しい働き方事業に１，４４０万３，０００円、町道維持のための修繕工事費用に４，４００万円、オシドリ観察小屋駐車場の舗装に係る費用として２４６万４，０００円、日野学園バス待合用の屋根整備に関する費用として１３０万９，０００円、６月の豪雨で被災した農道の復旧に係る費用として６８０万円などを計上しております。そのほかには、年次的に行っております役場庁舎ＬＥＤ照明取替え工事に５０４万１，０００円、根雨社会体育館ＬＥＤ照明取替え工事に１，４９６万円、ひのっこ保育所空調設備の更新費用に５４８万円などを計上してるところでございます。

歳入の主なものとしましては、普通交付税額の確定により増額となった地方交付税 2, 133 万 4, 000 円、公共施設等長寿命化基金からの繰入金 2, 548 万 1, 000 円、町債は、公共施設整備債 750 万円、橋梁新設改良事業債 940 万円、緊急自然災害防止対策事業債 3, 850 万円、災害復旧事業債 440 万円、前年度歳計剰余金繰越金が 1 億 8, 376 万 7, 000 円などを計上しております。

詳細につきましては担当課長より説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（中原 信男君） 景山総務課長。

○総務課長（景山 政之君） 議案第 54 号、令和 7 年度日野町一般会計補正予算（第 3 号）について御説明いたします。7 ページの歳入歳出補正予算事項別明細書は御覧をいただきたいと思います。

8 ページ、歳入について御説明いたします。地方特例交付金は、定額減税減収補填及び住宅借入金等特別税額控除減収補填に係る交付額が確定したことにより、6 万 2, 000 円の増額です。地方交付税は、令和 7 年度の普通交付税額が確定したことにより、2, 133 万 4, 000 円の増額です。

使用料及び手数料、使用料、土木使用料は、新たに建設している世帯向け住宅 4 棟の住宅使用料として 88 万円の増額です。

国庫支出金、国庫補助金、総務費補助金は、日野病院物価高騰対策応援金、畜産経営緊急救済事業費補助金、繁殖和牛経営緊急救済事業費補助金及び定額減税に係る調整給付に係る事業の財源として、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金が 740 万 4, 000 円の増額です。民生費補助金は 414 万 2, 000 円の増額で、障害者総合支援事業費補助金が 23 万 4, 000 円、地域診療情報連携推進費補助金が 239 万 8, 000 円、子ども・子育て支援事業費補助金が 50 万 6, 000 円、妊婦のための支援給付交付金が 63 万円、生活保護システムのシステム改修に係る費用の補助金として、生活困窮者就労準備支援事業費等補助金が 37 万 4, 000 円、それぞれ増額です。土木費補助金は 931 万 6, 000 円の減額で、額の確定により社会資本整備総合交付金が 8, 000 円、道路メンテナンス事業費補助金が 930 万 8, 000 円、それぞれ減額です。

9 ページ、県支出金、県補助金、総務費補助金は 765 万 1, 000 円の増額で、三谷地内にある町道沿いの杉などの立木を冬季の倒木に備え事前伐採する費用の補助金として 45 万円、誰もが参加できる新しい働き方事業の財源として、鳥取県安心して住み続けられるふるさとづくり

応援補助金を720万1,000円計上しています。民生費補助金は55万円の増額で、猫不妊去勢手術助成事業費補助金が5万円、地域生活支援拠点の機能及び実効性向上支援モデル事業補助金に50万円を計上しています。農林水産業費補助金は167万1,000円の増額で、6月の豪雨で被災した農道災害復旧の財源として、しっかり守る農林基盤交付金が19万3,000円の増額、7月から8月にかけての農業用水不足への緊急対策として、渇水対策等緊急事業補助金に45万6,000円、水利施設管理強化事業（特別型）補助金に102万2,000円を計上しています。

財産収入、財産売払い収入、不動産売払い収入は、現在建築中である日翔会職員住宅の土地を日翔会に売却することに伴い、土地売払い収入を638万2,000円計上しています。

繰入金、基金繰入金、財政調整基金繰入金は、今補正予算の財源調整として1億5,294万5,000円の減額です。観光振興基金繰入金は、都合山たたら跡バイオトイレ修繕のために65万5,000円の増額です。公共施設等長寿命化基金繰入金は、庁舎照明LED化、ひのっこ保育所空調設備改修、根雨社会体育館照明LED化の財源として2,548万1,000円の増額です。

10ページ、諸収入、雑入、雑入は、町が実施する危険木等事前伐採事業の電力事業者等の負担金として90万円を計上しています。

町債、町債、総務債は、J-ALERT機器更新及び指定避難所である山村開発センタートイレ改修の財源として、公共施設整備債を750万円計上。土木債は町道矢倉線道路修繕工事の財源として、緊急自然災害防止対策事業債を3,850万円、国の道路メンテナンス事業費補助金の額の確定により、橋梁新設改良事業債を940万円増額です。災害復旧債は、6月の豪雨で被災した農道復旧のため、災害復旧事業債を440万円計上しています。

繰越金は、前年度歳計剰余金繰越金を1億8,376万7,000円計上しております。

次に、11ページ、歳出について御説明いたします。総務費、総務管理費、一般管理費は574万円の増額です。職員手当等は、職員の時間外勤務手当として200万円の増額です。委託料は、デジタル規制の点検、見直し支援業務の費用として374万円の増額です。財産管理費は879万2,000円の増額です。委託料は、山村開発センター便所等改修工事に係る設計委託料として375万1,000円の増額。工事請負費は、役場庁舎に係る1階、2階のLED照明取替え工事として504万1,000円の増額です。

12ページにかけて、企画費は1,577万7,000円の増額です。報酬、職員手当等、共済費及び旅費は、誰もが参加できる新しい働き方事業のディレクターとなる会計年度任用職員の

人件費として99万1,000円、報償費はスタート時のセミナー開催の際の講師謝礼として27万4,000円、需用費は、誰もが参加できる新しい働き方事業の消耗品費として10万円、旧黒坂小学校施設の電気料として64万9,000円、都合山たたら跡設置のバイオトイレの電気系統、制御盤の修繕、金持テラスひの誘導灯ランプ取替え、誰もが参加できる新しい働き方事業に係る施設修繕として87万2,000円、役務費は、誰もが参加できる新しい働き方事業に係るインターネット利用料として3万2,000円、委託料は、ディレクターとなる職員への研修費用及び警備費用として149万円、工事請負費は、セキュリティ対策やスロープ設置に係る費用として583万円、備品購入費は、誰もが参加できる新しい働き方事業に係るパソコンや作業機などの購入費用として54万9,000円、負担金補助及び交付金は、地上デジタル放送に係る放送事業者への負担金として4万3,000円を計上しています。情報処理費は、制度改正に伴う人事給与システムの改修に係る委託料として17万6,000円の増額です。防災諸費は586万円の増額です。需用費は、鳥取西部地震25年特別事業に係る防災グッズの追加購入費として24万円の増額、委託料は、三谷地内の危険木伐採事業に180万円、J-ALERT新型受信機更新費用に382万円を計上しています。

徴税費、賦課徴税費は394万円の増額です。定額減税について、令和6年度に所得税より減税し切れなかった方、途中で転入されて対象になる方等に給付金を支給するための費用として、役務費は通知に係る郵券代及び口座振替手数料として8万円の増額、負担金、補助及び交付金は、調整給付金の不足分として386万円の増額です。

選挙費、町長選挙費は11万1,000円の増額です。報酬は、投票管理者や投票立会人などの報酬を改定したことにより8万2,000円の増額、負担金、補助及び交付金は、このたびの定例会で選挙運動用ビラと選挙用ポスターの公費負担に係る条例の一部改正をすることから、2万9,000円の増額です。

次の民生費からは、健康福祉課長が説明いたします。

○議長（中原 信男君） 住田健康福祉課長。

○健康福祉課長（住田 秀樹君） 引き続き、13ページから、民生費、社会福祉費、社会福祉総務費は890万7,000円の増額です。委託料は、自立支援医療に係る資格確認連携機能の導入などのシステム改修として、電算処理委託料が52万6,000円、地域生活支援拠点の機能及び実効性向上支援モデル事業実施に係る事業委託料として50万1,000円、負担金、補助及び交付金は、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術件数の増加を見込み、補助金を10万円増額。償還金、利子及び割引料は、障がい者総合支援事業等の前年度精算に伴う国及び県への返還

金で、304万1,000円を計上しています。老人福祉費は、償還金、利子及び割引料が、低所得者保険料軽減負担事業の前年度精算に伴う国及び県への返還金で24万6,000円を計上しています。社会福祉施設費は、老人憩いの家トイレの手すり設置に係る修繕費として、需用費が7万6,000円の増額です。

児童福祉費、児童福祉総務費は774万5,000円の増額です。委託料は、妊婦のための支援給付に係るシステム改修費として94万6,000円の増額、工事請負費は、ひのっこ保育所のエアコンの改修費用として548万円の増額、償還金、利子及び割引料は、子ども・子育て支援交付金の前年度精算に伴う国及び県への返還金として131万9,000円を計上しています。児童措置費は54万3,000円の増額です。委託料は、児童手当制度改正に伴うシステム改修費として50万6,000円の増額、償還金、利子及び割引料は、児童手当交付金の前年度精算に伴う国及び県への返還金で3万7,000円を計上しています。14ページにかけて、母子福祉費は、償還金、利子及び割引料が、児童入所施設措置費負担金等の前年度精算に伴う国及び県への返還金で、59万3,000円を計上しています。

生活保護費、生活保護総務費は819万6,000円の増額です。委託料は、生活保護制度の改正に伴うシステム改修に係る電算処理委託料として74万8,000円の増額、償還金、利子及び割引料は、生活保護事業費の前年度精算に伴う国への返還金として744万8,000円を計上しています。

衛生費、保健衛生費、保健衛生総務費は、日野病院物価高騰対策応援金として負担金、補助及び交付金が425万7,000円の増額です。予防費は、償還金、利子及び割引料が、未熟児養育医療費及び感染症予防事業費負担金の前年度精算に伴う国への返還金で、12万4,000円を計上しています。保健事業費は、償還金、利子及び割引料が健康増進事業費補助金の前年度精算に伴う県への返還金として10万5,000円を計上しています。

次の農林水産業費からは、産業振興課長が説明いたします。

○議長（中原 信男君） 杉原産業振興課長。

○産業振興課長（杉原 昭二君） 引き続き、14ページ下段から、農林水産業費、農業費、農業総務費は146万3,000円の増額です。農地情報管理システムである水土里システムの運用管理が終了することに伴い、代替システムへ移行するもので、委託料は、データ移行、農地地番図更新及び農地情報図作成として97万3,000円の増額、使用料及び賃借料は、代替システムの年間使用料として19万8,000円の増額、備品購入費は、代替システムに使用するパソコン1台の購入費として29万2,000円を計上しています。

15 ページ、畜産業費は、畜産経営緊急救済事業費補助金及び繁殖和牛経営緊急救済事業費補助金として、負担金、補助及び交付金が87万6,000円の増額です。農地費は、6月の豪雨で被災した横路地区ほ場整備内農道の仮要求として、しっかり守る農林基盤交付金、7月から8月にかけて、諏訪、漆原地区の農業用水の不足への応急対応として、渇水対策等緊急事業補助金及び水利施設管理強化事業特別型補助金を充当するための財源振替です。山村振興費は、日野町交流センターリバーサイドひのの消火器取替え及び浄化槽放流ポンプのレベルスイッチ及び電磁弁の経年劣化による修繕料として、需用費が27万2,000円の増額です。

商工費、商工費、観光費は279万9,000円の増額です。報償費は、オシドリ観察小屋フォトコンテスト審査員に係る報償金として9,000円、入賞者への記念品費として4万5,000円、需用費は、フォトコンテスト用写真印刷費として2万2,000円、役務費は、入賞者記念品等発送に係る費用として2万2,000円、使用料及び賃借料は、明地峠及びオシドリ観察小屋に設置するライブカメラレンタル料として23万7,000円、工事請負費は、オシドリ観察小屋駐車場アスファルト舗装工事費として246万4,000円を計上しています。

次の土木費からは、建設水道課長が説明いたします。

○議長（中原 信男君） 音田建設水道課長。

○建設水道課長（音田雄一郎君） 引き続き、15 ページ下段から、土木費、土木管理費、土木総務費は、新しく設置する世帯向け住宅の使用料収入に伴う財源振替です。

16 ページ、道路橋梁費、道路維持費は5,744万1,000円の増額です。報償費は、降雪による倒木処理等に係る作業費用として10万円の増額、需用費は、除雪車両のチェーン購入費及び修繕費用として175万3,000円の増額、役務費は、職員の小型車両、建設機械講習費用、リース除雪車の保険料及び倒木処理に係る傷害保険加入金として10万2,000円の増額、委託料は、降雪状況監視用カメラ9台を設置する費用及び除雪業者からの除雪機借り上げ料の見直しに伴い655万8,000円の増額、使用料及び賃借料は、除雪ドーザー8トンと3トン及び降雪状況監視用カメラのリース料など338万8,000円の増額、工事請負費は、下黒坂地区内の町道矢倉線道路修繕工事及び秋縄地区内の町道横路線道路修繕工事等で4,554万円を計上しています。橋梁維持費は、国庫補助金の交付額確定に伴う財源振替です。

住宅費、住宅管理費は62万8,000円の増額です。需用費は、町営住宅の一般修繕費として50万円の増額、新しく設置する世帯向け住宅に係る費用として、役務費は建物損害共済保険料2万円、委託料は24時間対応窓口など、維持管理委託費として10万8,000円を計上しています。

17ページにかけて、消防費、消防費、非常備消防費は、今年度更新する消防ポンプ車の保険料として役務費が2万4,000円の増額です。

次の教育費からは、教育課長が説明いたします。

○議長（中原 信男君） 三好教育課長。

○教育課長（三好 達也君） 17ページ上段から、教育費、義務教育学校費、学校管理費は、工事請負費が日野学園のバス待合場所の屋根設置費用として130万9,000円を計上しています。教育振興費は、日野学園卒業アルバム代値上げに伴い、報償費が5万円の増額です。

社会教育費、公民館費は、町公民館の避難誘導灯ランプ、換気ダクトの修繕などとして、需用費が25万6,000円の増額です。文化センター費は、経年劣化したピンスポットライトのスターター交換費用として、需用費が35万2,000円の増額です。

保健体育費、体育総務費は、根雨社会体育館の照明LED化工事と工事費用として1,496万円を計上しています。

18ページにかけて、災害復旧費、農林水産業施設災害復旧費、農業用施設災害復旧費は、6月の豪雨により被災した横路、三栗地区のほ場整備内農道の災害復旧に係る工事費として680万円を計上しています。

以上が令和7年度一般会計補正予算（第3号）の提案説明でございます。

○議長（中原 信男君） 次に、日程第12、議案第55号、令和7年度日野町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について、提出者の説明を求めます。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） ただいま上程されました議案第55号、令和7年度日野町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について御説明申し上げます。議案書を御覧いただきたいと思います。

この補正予算は、歳入歳出それぞれ100万3,000円を追加し、予算総額を4億943万2,000円とするものでございます。補正額等は、2ページ、第1表、歳入歳出予算補正を御覧いただきたいと思います。

詳細につきましては健康福祉課長に説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（中原 信男君） 住田健康福祉課長。

○健康福祉課長（住田 秀樹君） 議案第55号、令和7年度日野町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について説明いたします。議案書の3ページ、歳入歳出補正予算事項別明細書は御

覧いただきたいと思います。

4 ページ、歳入です。国庫支出金、国庫補助金、子ども・子育て支援事業費補助金は、子ども・子育て支援金制度創設に伴うシステム改修費に係るものとして 9 9 万円を計上、繰入金、基金繰入金は、前年度歳計剰余金繰越金の計上に伴い、財政調整基金繰入金を 9 4 3 万 6, 0 0 0 円減額、繰越金は、前年度歳計剰余金繰越金として 9 4 4 万 9, 0 0 0 円を計上するものです。

5 ページ、歳出です。総務費、総務管理費、一般管理費は、子ども・子育て支援金制度創設に伴うシステム改修費として、電算処理委託料を 9 9 万円増額、諸支出金、償還金及び還付加算金、償還金は、前年度実施した事業に係る国庫返還金として 1 万 3, 0 0 0 円を計上するものです。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 次に、日程第 1 3、議案第 5 6 号、令和 7 年度日野町介護保険特別会計補正予算（第 1 号）について、提出者の説明を求めます。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） ただいま上程されました議案第 5 6 号、令和 7 年度日野町介護保険特別会計補正予算（第 1 号）について御説明申し上げます。議案書を御覧いただきたいと存じます。

この補正予算は、歳入歳出それぞれ 2, 8 6 0 万円を追加し、予算総額を 6 億 1, 4 7 6 万 7, 0 0 0 円とするものでございます。補正額等は、2 ページ、第 1 表、歳入歳出予算補正を御覧いただきたいと思います。

詳細につきましては健康福祉課長に説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（中原 信男君） 住田健康福祉課長。

○健康福祉課長（住田 秀樹君） 議案第 5 6 号、令和 7 年度日野町介護保険特別会計補正予算（第 1 号）について御説明いたします。議案書の 3 ページ、歳入歳出補正予算事項別明細書は御覧いただきたいと思います。

4 ページ、歳入です。支払基金交付金、地域支援事業支援交付金は、令和 6 年度実績に係る追加交付として 5 万 6, 0 0 0 円の計上、繰入金、基金繰入金、介護給付費準備基金繰入金は、前年度歳計剰余金繰越金の計上に伴い、介護給付費準備基金繰入金を 1, 2 7 1 万 4, 0 0 0 円減額、繰越金は、前年度歳計剰余金繰越金として 4, 1 2 5 万 8, 0 0 0 円を計上するものです。

続きまして、5 ページ、歳出です。保険給付費、施設介護サービス給付費は、介護給付費準備基金繰入金の減額に伴う財源振替です。地域支援事業費、包括支援事業・任意事業費、包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費は、救急医療情報キットを購入する費用として消耗品費を 7

万7,000円の増額、実績見込みにより借り上げ料7万7,000円の減額です。認知症総合支援事業費は、認知症初期集中支援チーム員研修の費用として会計年度任用職員の費用弁償を1万円増額、実績見込みにより委託料を1万円の減額です。

諸支出金、償還金は739万8,000円の増額で、前年度事業の精算に伴う国、県、支払基金への返還金の計上です。

6ページにかけて、基金積立金は、介護給付費準備基金積立金として2,120万2,000円を計上するものです。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 次に、日程第14、議案第57号、令和7年度日野町後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1号）について、提出者の説明を求めます。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） ただいま上程されました議案第57号、令和7年度日野町後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1号）について御説明申し上げます。議案書を御覧いただきたいと思います。

この補正予算は、歳入歳出それぞれ263万3,000円を追加し、予算総額を7,663万6,000円とするものでございます。補正額等は、2ページ、第1表、歳入歳出予算補正を御覧いただきたいと思います。

詳細につきましては健康福祉課長に説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（中原 信男君） 住田健康福祉課長。

○健康福祉課長（住田 秀樹君） 議案第57号、令和7年度日野町後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1号）について御説明いたします。議案書の3ページ、歳入歳出補正予算事項別明細書は御覧いただきたいと思います。

4ページ、歳入です。繰越金は、前年度歳計剰余金繰越金として21万3,000円を計上、国庫支出金、国庫補助金、子ども・子育て支援事業費補助金は、子ども・子育て支援制度創設に伴うシステム改修費に係るものとして242万円計上しております。

続いて、歳出です。総務費、総務管理費、一般管理費は、子ども・子育て支援金制度創設に伴うシステム改修費として、電算処理委託料を242万円増額、後期高齢者医療広域連合納付金は21万3,000円の増額です。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 次に、日程第15、議案第58号、令和7年度日野町簡易水道事業会計補正予算（第1号）について、提出者の説明を求めます。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） ただいま上程されました議案第58号、令和7年度日野町簡易水道事業会計補正予算（第1号）について御説明申し上げます。議案書を御覧いただきたいと思います。

この補正予算は、収益的収入につきまして23万円を追加し、計を4,803万8,000円とし、資本的収入につきましては480万円を追加し、その計を8,194万8,000円、2ページ、資本的支出につきましては600万円を追加し、その計を8,606万6,000円とするものでございます。

なお、資本的収支の不足額につきましては、1ページ、第3条のとおりに改めるものでございます。

詳細につきましては建設水道課長から説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（中原 信男君） 音田建設水道課長。

○建設水道課長（音田雄一郎君） 議案第58号、令和7年度日野町簡易水道事業会計補正予算（第1号）について御説明いたします。議案書3ページの補正予算実施計画については御覧ください。

続きまして、4ページの予定キャッシュフロー計算書を御覧ください。この表は、会計の現金の流れを表した年度末時点の予定額です。このたびの補正予算により、資金期末残高は、5ページ下段のとおり、4,416万8,494円になる予定です。

6ページから7ページの予定貸借対照表を御覧ください。この表は、会計の財産、負債、純資産の年度末時点の予定額です。各項目とも、当初予算書の数値から決算による数値の確定及びこのたびの補正予算に伴い変更となっていますので御覧ください。

続きまして、8ページの補正予算明細書について御説明させていただきます。

収益的収入は23万円の増額で、営業費用として給水指定工事事業者の新規登録1社分、水道加入負担金2件分の増額補正をするものです。資本的収入は、補償金を480万円増額、県が実施する国道181号及び日野高校入り口付近の改良工事に伴う水道管移設補償金を計上、資本的支出は、建設改良費として水道管移転工事費用600万円の予算を計上するものです。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君） 次に、日程第16、議案第59号、令和7年度日野町下水道事業会計補正予算（第1号）について、提出者の説明を求めます。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） ただいま上程されました議案第59号、令和7年度日野町下水道事業会計補正予算（第1号）について御説明申し上げます。議案書を御覧いただきたいと思います。

この補正予算は、公共下水道事業資本的収入につきまして758万円を減額し、計を6,044万1,000円とし、公共下水道事業資本的支出につきましては460万円を減額し、計を6,369万5,000円とするものでございます。

なお、資本的収支の不足額につきましては、1ページ、第2条のとおりに改めるものでございます。企業債につきましては、1ページから2ページにかけて、第3条のとおり、公共下水道整備事業債及び過疎対策事業債をそれぞれ380万円減額するものでございます。

詳細につきましては建設水道課長から説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（中原 信男君） 音田建設水道課長。

○建設水道課長（音田雄一郎君） 議案第59号、令和7年度日野町下水道事業会計補正予算（第1号）について御説明いたします。議案書3ページの補正予算実施計画については御覧ください。

続きまして、4ページの予定キャッシュフロー計算書を御覧ください。この表は、会計の現金の流れを表した年度末時点の予定額です。このたびの補正予算により、資金期末残高は5ページ下段のとおり2,556万8,712円になる予定です。

6ページから7ページの予定貸借対照表を御覧ください。この表は、会計の財産、負債、純資産の年度末時点の予定額です。各項目とも、当初予算書の数値から決算による数値の確定及びこのたびの補正予算に伴い変更となっておりますので御覧ください。

続きまして、8ページを御覧ください。下水道事業会計は、公共下水道事業と農業集落排水事業の2つの事業で構成しており、それぞれの財務状況はこの表のとおりでございますので御覧ください。

最後に、9ページの補正予算明細書について御説明させていただきます。公共下水道事業資本的収入は758万円を減額、企業債、補助金は、国庫補助の交付額が減額となったことに伴いまして、関連する予算を減額するものです。補償金は、県が実施する国道181号及び日野高校入り口改良工事に伴う下水道管などの移転補償金672万円を計上しています。公共下水道事業資本的支出は、建設改良費を460万円減額、国庫補助金の交付額減額に伴い、安原地区マンホールポンプ取替え工事を中止し1,300万円を減額。下水道管等移転工事費用840万円を増額する予算を計上するものでございます。

説明は以上です。

○議長（中原 信男君）　ここでお諮りいたします。議案第４７号から議案第５９号までの提案説明が終わりましたが、質疑、討論、採決は後日に行うこととし、留保いたしたいと思います。これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中原 信男君）　異議なしと認めます。よって、議案第４７号から議案第５９号までの質疑、討論、採決は留保することに決定をいたしました。

日程第１７　議案第６０号　から　日程第２２　議案第６５号

○議長（中原 信男君）　次に、日程第１７、議案第６０号、令和６年度日野町一般会計歳入歳出決算認定についてから、日程第２２、議案第６５号、令和６年度日野町下水道事業会計決算認定についてまでを一括議題といたしたいと思います。一括議題とすることに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中原 信男君）　異議がないようですので、一括議題とし、提出者の説明を求めます。
　　埴田町長。

○町長（埴田 淳一君）　ただいま上程されました議案第６０号、令和６年度日野町一般会計歳入歳出決算認定につきまして御説明申し上げます。議案書を御覧いただきたいと思います。

令和６年度日野町一般会計の歳入歳出決算について、別冊のとおり監査委員の審査を受けましたので、その意見をつけて本議会の認定に付するものでございます。以下同様に、議案第６１号、令和６年度日野町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について、議案第６２号、令和６年度日野町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について、議案第６３号、令和６年度日野町後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算認定については、地方自治法第２３３条第３項の規定により本議会の認定に付するものでございます。議案第６４号、令和６年度日野町簡易水道事業会計歳入歳出決算認定について、議案第６５号、令和６年度日野町下水道事業会計歳入歳出決算認定につきましては、地方公営企業法第３０条第４項の規定により、本議会の認定に付するものでございます。

決算の概要等につきましては会計管理者及び建設水道課長に説明させますので、御認定いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（中原 信男君）　荒木会計管理者。

○住民課長兼会計管理者（荒木 憲男君）　それでは、議案第６０号から議案第６３号までの４会

計、令和6年度決算の状況について説明いたします。決算書を御覧ください。

4会計の決算概要を1枚の表、令和6年度日野町歳入歳出決算状況にまとめておりますので、それにより説明させていただきます。表を御覧ください。

最初に、一般会計です。

歳入について説明します。収入済額は41億4,317万9,277円で、調定額と比較した収納率は98.36%、対前年0.12ポイントの増となりました。収入額のうち約80%は地方交付税をはじめとする依存財源が占め、町税などの自主財源は全体の約20%となっております。収入未済額は6,824万5,620円で、前年度より437万2,480円の減額です。お手元の資料にはありませんが、主な未済額の内訳としましては、町税では、町民税が62万2,380円で、前年度より20万5,988円の減額です。固定資産税の収入未済額は1,130万4,440円で、前年度より98万300円の減額となります。また、使用料は、土木使用料、住宅使用料未納額が285万2,313円で、前年度より7,510円の増額です。諸収入の貸付金元利収入は5,266万5,494円で、前年度より313万3,702円の減額です。そのほか、生活保護費返還金80万993円で、前年度より6万円の減額です。

続いて、歳出について説明いたします。支出済額は39億2,622万1,027円、翌年度繰越額は8,233万9,000円で、予算に対する執行率は94.13%です。主な支出としましては、生活交通確保対策事業、集落支援事業、買物安心確保事業、価格高騰緊急支援給付金事業、ねりんピック鳥取大会事業、地籍調査事業、世帯向け住宅建設事業、日野学園グラウンド改修事業、日野病院組合負担金、西部広域・三町衛生施設組合負担金、起債約定償還などが上げられます。翌年度に繰り越す事業は、くらし応援商品券事業、耐震性貯水槽整備事業などが上げられます。

歳入総額41億4,317万9,277円から歳出総額39億2,622万1,027円を引いた差引き額は2億1,695万8,250円です。翌年度へ繰り越すべき財源が3,319万1,000円ですので、実質収支額は1億8,376万7,250円となっております。

続いて、国民健康保険特別会計について説明します。歳入ですが、調定額が3億4,469万3,854円、収入済額は3億2,994万850円で、収納率は95.72%、対前年比0.78ポイントの増です。収入未済額は1,460万4,256円で、昨年より378万9,138円の減額となっております。歳出は、予算現額3億9,547万3,000円に対し、給付費など支出済額合計3億2,049万989円で、予算に対する執行率は81.04%です。歳入差引き残額は944万9,861円で、翌年度へ繰り越すべき財源はありませんので、実質収支

も同額となります。

次に、介護保険特別会計について説明いたします。歳入です。調定額５億９，２９０万６，４８９円に対し、収入済額も同額で収納率は１００％、保険料等の収入未済額はありません。歳出です。予算現額６億２，４７６万６，０００円に対し、給付費など支出済額５億５，４６４万８，０７５円で、予算執行率は８８．３０％です。歳入歳出差引き残額は４，１２５万８，４１４円で、翌年度へ繰り越すべき財源はありませんので、実質収支額も同額となります。

最後に、後期高齢者医療保険特別会計について説明いたします。歳入ですが、調定額７，０７２万３，９４７円に対し、収入済額も同額で、収納率は１００％、保険料等の収入未済額はありません。歳出は、予算現額７，３２２万８，０００円に対し、広域連合納付金など支出済額７，０５１万１，６４７円で、予算執行率は９６．２９％です。歳入歳出差引き残額は２１万２，３００円で、翌年度へ繰り越すべき財源はありませんので、実質収支も同額となります。

議案第６０号から議案第６３号までの概要説明は以上です。

公営企業会計については、建設水道課長より説明いたします。

○議長（中原 信男君） 音田建設水道課長。

○建設水道課長（音田雄一郎君） それでは、議案第６４号、簡易水道事業会計及び議案第６５号、下水道事業会計の令和６年度決算状況について説明いたします。簡易水道事業と下水道事業につきましては、令和６年度から地方公営企業会計に移行いたしました。２つの事業会計の決算をまとめた令和６年度日野町公営企業会計決算状況の資料により説明させていただきます。表を御覧ください。

最初に、簡易水道事業会計です。収益的収支のうち収入は、主な収入である水道料や一般会計繰入金など、決算額は９，３５５万９，１６８円、支出の決算額は、維持管理費や人件費、企業債償還金利子など９，４８０万４，３１５円で、予算に対する執行率は９６．７２％です。資本的収支のうち収入は、一般会計繰入金など、決算額は５，５０８万２，０００円、支出は、施設工事費や企業債償還金元金など、決算額は６，８０１万６，０９４円で、予算に対する執行率は９８．９４％です。

続いて、下水道事業会計です。収益的収支のうち収入は、主な収入である使用料や一般会計繰入金、国庫補助金など、決算額は２億１，０３２万８，９２６円、支出の決算額は、維持管理費や人件費、企業債償還金利子など２億１１８万４，２５１円で、予算に対する執行率は９６．４７％です。資本的収支のうち収入は、一般会計繰入金など、決算額は７，３２３万７，０００円、支出は、企業債償還金元金や機器取替えの固定資産購入費など、決算額は７，４１３万４２５円

で、予算に対する執行率は93.83%です。経営指標につきましては、経常収支比率は簡易水道事業が102.94%、下水道事業が107.95%です。財務諸表のうち損益計算書は、簡易水道事業会計が当年度の純利益が13万3,684円のマイナス、下水道事業会計が1,275万647円のプラス、キャッシュフローの期末残高は、簡易水道事業会計が666万4,376円、下水道事業会計が3,980万1,915円となっています。

なお、簡易水道事業会計と下水道事業会計は、令和6年度が初回の決算でございますので、来年度以降から前年度比較を行うことができます。決算書の総括事項等につきましては、決算書の事業報告書に記載していますので、そちらを御覧いただきたいと存じます。

以上で、議案第64号と議案第65号の概要説明は終わります。

○議長（中原 信男君） 次に、監査委員より、令和6年度決算審査意見及び令和6年度決算に係る財政健全化判断比率等、審査意見の報告を求めます。

谷口勇代表監査委員。

○代表監査委員（谷口 勇君） 議長のお許しをいただきましたので、令和6年度日野町歳入歳出決算につきまして、地方自治法第233条第2項、第241条第5項及び地方公営企業法第30条第2項並びに地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項の規定に基づき、提出された書類につきまして審査いたしましたので、その所見を述べさせていただきます。

なお、決算の数値につきましては、先ほど会計管理者より報告がありましたので、重複するところは割愛して述べさせていただきます。御了承ください。

まず、審査の対象ですが、令和6年度の日野町一般会計歳入歳出決算、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療保険の特別会計3会計歳入歳出決算及び簡易水道事業、下水道事業の2事業会計決算と、令和6年度日野町財政健全化判断比率であります。

審査は、令和7年7月24日から8月25日までのうち8日間実施いたしました。

審査の方法としましては、各会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書が関係法令に準拠して作成され、予算が適正かつ効率的に執行されているか、決算の計数は正確であるか、財産管理は適正に行われているか、基金が適正に管理されているか、実施された事業の成果が上がっているかなどについて審査いたしました。

また、公営企業会計についても、決算書、決算附属書類が関係法令に準拠して作成されているか、財産管理の状況、実施された事業の成果、経営成績及び財産状況が適正に表示されているかなど審査いたしました。

さらに、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項の規定に基づき、提出された

書類が適正な数値で計上され、調製されているかの審査も行いました。

審査の結果といたしまして、4会計の決算計数は正確であり、予算執行も適正に行われているものと認めました。2事業会計についても、それぞれ経営成績、財務状況とも適正に表示されているものと認められます。

また、財産に関する調書については、土地、建物、山林、有価証券及び出資による権利など、調書の計数は正確であり、基金においても基金条例に基づき、その目的に従って運用、管理されていると認められました。

さらに、地方公共団体の財政健全化判断比率については、いずれの指標も国の早期健全化基準をクリアしており、財政の安定化が進んでおります。しかしながら、近年、過疎対策事業債の起債発行額が増加傾向にあり、適正な範囲内ながら、今後、実質公債費比率が上がるが見込まれるため、基金の活用も念頭に置いて事業を行っていただきたいと思います。

次に、会計ごとの総括意見を述べます。一般会計の実質収支は1億8,376万7,260円の黒字であり、おおむね良好です。しかしながら、不用額は令和6年度も2億4,502万973円と、依然として増加傾向ですので、当初予算を編成する際には、十分に精査していただきたいと思います。

歳入は、収入済額41億4,317万9,277円、不納欠損額72万9,500円、収入未済額6,824万5,620円であり、収納率は98.36%となっています。

収入未済額の内訳としては、個人町民税、固定資産税、住宅・改良住宅使用料、災害援護資金貸付金、住宅新築資金等貸付金などが滞納分として計上されています。

災害援護資金貸付金、住宅新築資金等貸付金の収入未済額は、合わせて5,266万5,494円となっており、徴収努力により減少はしているものの、収入未済額全体の77.2%を占めています。引き続き回収に努めていただきたいと思います。

個人町民税、住宅使用料などで新たな未収金が発生していますが、おおむね前年度より滞納者数、滞納額とも減少しており、納税交渉など徴収努力が認められます。引き続き、未納者が増える前の早めの取組や、各課連携を取るなど、新規滞納者の発生の抑制に努めていただきたいと思います。

また、地方交付税は歳入全体の58.2%を占めており、増加傾向にあるものの、今後、人口減などにより交付額が減少することも見込まれることから、事業を進める上では、財源の確保を十分に注意を払っていただきたいと思います。

歳出は、支出済額39億2,622万1,027円で、繰越額を除いた執行率は94.13%

となっています。

繰越事業につきましては、今回は減少していますが、近年は増える傾向にあり、引き続き、事業の早期発注、早期完成に努められたいと考えます。

基金については、財政調整基金、減債基金、公共施設等長寿命化基金など、総額で37億6,464万3,000円となっています。増加傾向であり、活用の検討もしていただきたいと思います。

次に、特別会計です。国民健康保険特別会計の決算では、実質収支は944万9,861円の黒字であり、おおむね良好であります。歳入の収入済額は3億2,994万850円、不納欠損額14万8,748円、収入未済額は1,460万4,256円、収納率は95.72%となっています。

国民健康保険税については、新規滞納者もあるものの、地道な納税交渉により収入未済額及び滞納者数は減少し、徴収の努力がうかがえます。引き続き回収に向けた努力をお願いするとともに、新規滞納者の抑制に努めていただきたいと思います。歳出は、支出済額3億2,049万989円で、執行率は81.04%となっています。今後も疾病予防を重視し、住民の健康管理に対する意識の高揚と検診受診の普及・啓発に努めていただきたいと考えます。

次に、介護保険特別会計ですが、実質収支は4,128万8,414円の黒字であり、おおむね良好であります。歳入は、収入済額5億9,290万6,489円、収入未済額はなく、収納率は100%で評価できます。歳出は、支出済額5億5,164万8,075円で、執行率は88.30%となっております。今後も介護予防施策を推進し、給付金の抑制を図っていただきたいと思います。

なお、基金残高も1億388万6,000円となっており、将来の負担を見据えながら、計画的に活用していただきたいと考えます。

次に、後期高齢者医療保険特別会計ですが、実質収支は21万2,300円の黒字となっており、おおむね良好であります。歳入は、収入済額7,072万3,947円、収入未済額はなく、収納率は100%と評価できます。歳出は、支出済額7,051万1,647円で、執行率は96.29%となっております。今後も健康増進と医療費抑制に取り組んでいただきたいと考えます。

次に、簡易水道事業会計です。財政状況にあつては、収益的収支において13万3,684円の純損失が生じています。また、資本的収支は1,294万4,094円の不足が生じていますが、これは引継ぎ金等で補填されています。公営企業会計への移行初年度でもあり、いずれもお

おむね良好であると認められます。経営成績については、経常収支比率が102.94%となっており、健全な経営の水準とされる100%を上回っている一方で、料金水準の妥当性を示す料金回収率が99.89%と、事業に必要な費用を料金で補えていないことがうかがえます。一般会計から基準内で繰入れをしつつ、基準外の繰入れに依存しない料金水準について、今後検討していただきたいと思います。また、施設の老朽化が進み、更新も想定されることから、引き続き、料金、繰入金と事業費等のバランスを注視し、適正な経営に努めていただきたいと思います。

次に、下水道事業会計です。財政状況については、収益的収支で1,207万5,647円の純利益が得られています。また、資本的収支は89万3,425円の不足が生じていますが、引継ぎ金等で補填されています。経営成績については、経常収支比率が107.95%、総収支比率についても104.44%と、ともに健全な経営の水準とされる100%を上回っており、おむね良好であると認められます。今後も、使用料、繰入金と事業費等のバランスを考慮した経営と使用料体系について、慎重に検討していただきたいと思います。

以上、決算審査の所見といたします。

○議長（中原 信男君） お諮りいたします。午前の会議はここで休憩とし、午後に持ち越したいと思いますが、よろしいでしょうか。続けてやっていいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）

続けてやっていい、休憩でしょう。

そうしますと、ここで休憩をし、午後1時15分再開とすることといたします。午前はこれで終了します。

午後0時04分休憩

午後1時15分再開

○議長（中原 信男君） それでは、再開をいたします。

午前に引き続き、日程第17、議案第60号、令和6年度日野町一般会計歳入歳出決算認定についてから、日程第22、議案第65号、令和6年度日野町下水道事業会計決算認定について、一括議題といたします。

午前中に説明と報告が終わりましたので、お諮りをいたします。議案第60号から議案第65号までの決算認定については、委員8名で構成する決算審査特別委員会を設置し、委員会に付託したいと思います。これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中原 信男君） 異議なしと認めます。よって、議案第60号から議案第65号までの決

算認定については、委員８名で構成する決算審査特別委員会を設置し、付託することに決定をいたしました。

委員の指名についてお諮りいたします。委員は、議長において、次の議員を指名いたしたいと
思います。１番、小林良泰議員、２番、小河久人議員、３番、坪倉敏議員、５番、梅林智子議員、
６番、金川守仁議員、７番、松本利秋議員、８番、安達幸博議員、９番、竹永明文議員、以上８
名を指名いたします。これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中原 信男君） 異議なしと認めます。よって、ただいま指名をいたしました８名を決算
審査特別委員会委員に決定をいたしました。

ここで休憩をいたします。

休憩中に決算審査特別委員会を開催し、委員長、副委員長を決定し、議長に報告をお願いいた
します。決定次第、再開いたします。委員の方は議員控室に参集ください。執行部はこのままお
待ちください。

休憩します。

午後１時１８分休憩

午後１時２４分再開

○議長（中原 信男君） それでは、再開をいたします。

休憩中に委員長、副委員長が決まりましたので報告をいたします。

委員長に松本利秋議員、副委員長に坪倉敏議員が互選され、就任をされました。

○議長（中原 信男君） お諮りいたします。本日の会議は、これで延会といたしたいと思いを
ます。これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中原 信男君） 異議なしと認めます。よって、本日は、これで延会することに決定をい
たしました。

本日はこれで延会いたします。

会議の再開は、９月１１日午前１０時といたします。御協力ありがとうございました。終わります。

午後１時２５分延会
